

【第2種建設汚泥改良土（第2種処理土）】製造フロー図

永田重機土木(株)

製造工程

①搬入・貯留



- ・建設汚泥をバキューム車又は水密車により貯留ピットに搬入

②異物除去・調泥



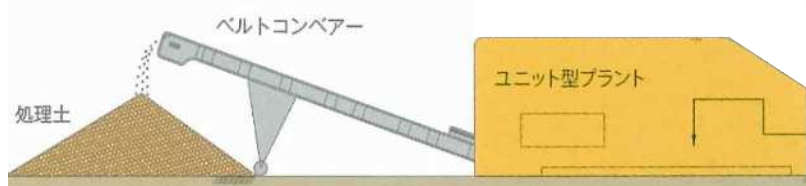
- ・スケルトンバケットで異物の除去，性状の均質化
- ・水分調整

③配合試験

- ・含水比の測定，配合試験を行い，第2種処理土の品質確保に必要な固化材等の選定と添加量の決定（コーン指数 800kN/m²以上）

【ユニット型プラント】

④建設汚泥の投入



- ・イーキューブシステム（ユニット型プラント）に建設汚泥の投入（含水比200%程度までの汚泥の投入が可能）

⑤異物除去

- ・振動フルイ（40mm網）で礫等の除去

⑥解泥

- ・粘土塊などを攪拌スクレーパーで汚泥の均一化（解泥）

製造工程

⑦高分子凝集剤投入

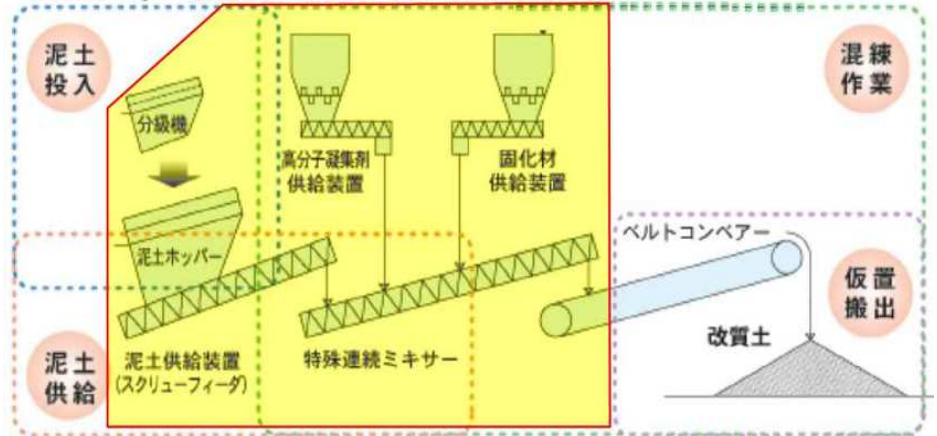
⑧特殊連続ミキサー
で混練・搬送

⑨固化材投入

⑩特殊連続ミキサー
で混練・搬送



【高含水土固化リサイクルシステム】



⑪ベルトコンベア
で搬出



⑫仮置き・養生

7日以上養生して
品質・安全性確認
・溶出量, 含有量
・コーン指数



※1日又は200㎡毎に品質試験を
行い、試験成績表を発注者へ提出
・コーン指数：800kN/㎡以上
※6ヶ月毎に土壤汚染対策法等に定
める溶出量・含有量の試験の実施

⑬製品保管ヤード
に保管



製品 第2種建設汚泥改良土
(第2種処理土)

⑭搬出

土木資材として搬出・使用 (リサイクル)

品質試験

製品の利用状況

盛土材



裏込材



埋戻し材

